

# ま ち の 話 題

## 豊岡

消費者月間イベント

しまった、困った、その時は…  
消費者センターに相談しよう！

5月30日、豊岡総合庁舎(幸町)で「消費者センター」のPRイベントが開催されました。当日は、仮装した職員が寸劇などを通して、出会い系サイト、クレジット契約、訪問販売などの実際にあつたトラブルを紹介しました。参加者は「勉強になった。近所で相談されたときに役立てたい」と話していました。主催した但馬消費生活センターとたじま消費者ホットラインは「気軽に相談に来てほしい。また、被害防止のため、怪しい業者がいたら情報提供してほしい」と呼び掛けていました。同センターでは、消費生活に関するあらゆる相談を受け付けています。



▲複雑な事例を分かりやすく紹介する相談員ら。連絡はたじま消費者ホットライン☎23-1999まで

## 城崎

歩キングイベント

正しく歩いて

心も体も元気アップ！

5月31日、歩キングイベントを開催し、約70人が参加しました。

最初に、城崎総合支所で、スポーツインストラクターの小西晶子さんからウォーキングレッスンを受けました。その後、温泉街を巡る「城崎歩キングコース」を歩き、休憩の温泉寺前広場では観光ガイドの坂田文一郎さんから、城崎の歴史や志賀直哉のエピソードなどを聞き、城崎再発見の機会にもなりました。

参加者アンケートでは、正しい歩き方の指導を楽しみにしていた方が最も多く、9割の方が満足と回答していました。今後も、皆さんに喜ばれ、元気になる催しを計画します。



▲正しい歩き方を心掛けながら、軽快に歩く皆さん

## 竹野

春の町民球技大会

みんなで楽しく…

されど球技大会！

6月12日、竹野町竹野の竹野B&G海洋センターとたけのこうえんで町民球技大会(竹野町体育協会主催)が開催されました。

海洋センターでは家庭婦人バレーボールの8チームが、たけのこうえんではソフトボールの13チームが、それぞれトーナメント戦で熱戦を繰り広げました。双方とも優勝するには3〜4試合を勝ち抜かねばならず、年配の方からは「体力的にきついわ〜」の声も…。

会長の木瀬堯后さんは「この球技大会には大勢が参加している。特に婦人バレーは、親から子、子から孫へと引き継がれている。家族の協力あってこそ」と話していました。



▲チームメートの好プレーや珍プレー(?)に一喜一憂！

## 日高

ごはん塾

### かまどで炊いたごはんは

### 甘くておいしいね!

6月7日、「ごはん塾」(県主催)が、但馬地域で初めて蓼川保育園周辺(日高町祢布)で開催されました。これは、子どもたちに「かまどでごはんを炊く」貴重な体験を通してごはんの大切さを実感してもらうために開催されたもので、日高地域8保育園の5歳児と保護者ら約80人が参加しました。

園児らは、洗米やまき割りなどに挑戦し、保護者らは保田 茂さん(神戸大学名誉教授)の講義を聴講。その後、炊き上がったごはんを味わいました。西気保育園の青山莉々ちゃん「私はパンよりごはんの方が好き。甘くてとてもおいしかった」と満足そうでした。



▲炊き上がったごはんをうれしそうにのぞきこむ園児ら。「おかわり!」の声があちこちで響く

## 出石

### 江戸時代にタイムスリップ!? 出石焼の窯跡を巡り体感!

5月29日、福住地区交流センターで出石焼のルーツを巡る探訪会が初めて開催されました。約40人の参加者らは、出土文化財管理センター職員から、江戸時代に始まった出石焼の歴史を学び、その後、窯跡まで歩きました。まず、寺屋敷窯の跡に登り、散乱した窯道具などを見学し、また、上田製陶所敷地内で最近確認された徳利窯を見学しました。これは、第2次世界大戦中にドイツの技術を取り入れ築造された省エネ窯で、全国でも珍しく原形に近い形で残っています。参加した中貝正己さん(下宮)は「近代の貴重な産業遺産が見られて良かった」と話していました。



▲上田製陶所4代目 上田実生さんの説明を聞きながら「徳利窯」を見学する参加者ら

## 但東

サツマイモ作り

### 秋の収穫が楽しみです

5月21日、但東町相田で「サツマイモ作り」(但東子育てセンター主催)が開催されました。参加者らは、子育てセンター職員から作業の手順を教えてもらい、(有)あしたの協力で整えられた畑にサツマイモの苗を100本植えました。

植えた後、苗にじょうろで水をやり、苗と苗の間にわらを敷き、作業は終了。親子で参加した中尾裕次さん(但東町正法寺)は「サツマイモの苗植えは、初めてだったので、作業の手順など分からなかったが、いろいろと新しい発見があって楽しかった」と話していました。



▲率先して苗を植える子どもたち